

磐城時報

日刊 廿四
編輯 石城郡平町 田中 弘成
印刷 石城郡平町 印刷所
電話 石城郡平町 電話十五
廣告料 一行一円 一月十元 三月三十元
半年六十元 一年一百元 郵費在內
日刊 (日曜、祭日、休刊)

民政黨の候補者は 福島支部で決定

二十五日の總會では 詮衡委員を選出する

代議士候補者を決定すべき民政支部に於て公認候補者を決定す
黨石城支部の總會は廿五日の事になるであらうが、委員決
定は午前十時から平町南町民政黨定は即ち候補者決定と同一意味
俱樂部に於て開催される筈であるため猛烈な競争が演ぜら
れるが、既報の如く同派では立候補するものゝ如くである。

事務所開設

氏は現はれて来たため、二十五
日の總會には比佐派では湯本町石城政友會では既報の如く二十
を中心とし野崎派では町附近六日幹部會を開き二十八日平町
から各々數百名の支持者が來場有聲座に於て公認候補者決定の
するらしく同派にとつて恐らく總會を開く筈であるが、選舉事
空前絶後の活況を呈するだらう務所は二十八日から選舉當日ま
と察せられてゐる。同總會では平町南町警察署通り角に開
詮衡委員をあげ、委員が福島の設する事になつた。

石城郡各町村では 小學校の學級減

出來るだけその方針で 豫算の削減を圖る都合

豫算削減から石城郡の各町村は先づ平町では現在第二、
明年度において先づ小學校の出第二併せて六十六學級あり何れ
來得る限りの學級を減じ様と過も一學級七十名を限度としやむ
般の町村長會で協議をなした結を得ざる場合は八十名まで一室
果目下それ〴〵詳細に亘つて調に收容し得る事となつてゐるが
査をなすと共に校長、學務委員實際五十名位が多く可成り整
議員と町村當局間に具体方法を理の余地があるので大体四學級
講じてをり成り行き注目されてを減じ第一、第二共二十五學級

宛新築する、第三學級都合六十
二學級とす事に内定した模様
各費目からそれ〴〵削減をなし
と概て三千三百圓から削減す
る事が出来るので實狀の許す限
りは財源として最も手近であり
相當これに就らふ町村が多い
のと概られる。

平町の街燈を廢す 値下同盟會で決議

きのふ區長會と委員會

平町區長會議は二十三日午後
時から平町役場に開き電氣料値
下げ問題について協議した後電
氣料値下げ同盟會の協議會
に移り左の決議をなし持久戰的
に値下げ運動に努力する事にな
つた。決議事項左の如し。
一、電氣事業は須く之を町營と
する事は一般の認むる所なる
を以て同盟會は町當局並に町
會に向つて之が促進實現を期
する努力する事。
二、本會の要求事項は既に町會
の議決したる要求事項と同一
事項とし尙左の一項を加ふる
事。
一、瓦斯の最低使用料金及メ
トル使用料金を全廢する事。
三、一般に出來得る限り減燭並
に撤廢する事。

四倉納稅表彰

石城郡四倉町役場では納稅思想普及
のため同町の優良納稅組合並に
優良納稅者の調査をなしてゐた
が、優良納稅組合關係者三百七
十一名納人百六十七名、合計五
百三十八名の多きに達してゐる
近く表彰式を舉行する由である

石城郡各炭礦で 労働者取締協議

廿三日湯本町で勞務主任會

石城郡に於ける屈指の炭礦入山成したので舊校舍の建物並に敷
福島、古河、三井、大倉、大日地を他に賣却する事になつたが
本各炭礦の勞務主任會議は二十
三日午後二時から湯本町松栢館
合が豫想外に早く賣れ口がきま
に開き労働者取締りに關する協
議をなした後東京健康保險組合
から大西醫學博士臨席して講演
をなし終つて新年宴會を開いた
田子氏の
擁立運動
福島市大原浦氏氏は數日前來平
し渡邊忠次郎氏と共に田子健吉
氏の立候補運動を行つてゐる。

最高漁獲者に 優勝旗授與

本縣では遠洋漁業の奨励上冬期
節において漁業者中の最高漁獲
者に表彰する事既報の如くであ
るが、伏見町長以下幹部級の
吏員は何れも緊縮豫算の編成に
平町では緊縮方針に依る明年度
頭を絞つてゐる。

植田町で 鷹造銀貨

二十一日午後一時頃石城郡植田
町郵便局より警東銀行に預金す
べく持参した銀貨中五十錢の鷹
造銀貨あるを發見し直ちに返却
されたので大騒ぎとなり植田署
に届け出たが、之は鷹一錢銅
貨にメッキしたものである。

組員に紀念品

平町
組屋納稅組合では過般優良組
合として町から表彰されたが之
を機として創立五週年紀念の意
味で二十五日管理若吉田貢之輔氏
方で組員二十六名に對し火鉢一
個宛を贈る事になつた。

醫師に罰金

石城郡四
倉町醫師鈴木廣(三三)假名はデ
フテリア患者の届出をなさな
かつたので此程平區裁判所から罰
金二十圓に處された。

留守宅から盗む

石
城郡好間村大字上好間チヨ三男
佐藤實(二二)は二十三日同村番

藤倉吉方に赴いた際家人の留守
であつたため筆筒の引出しの中
から二圓五十錢を窃取した事發
覺平罪に捕はれた。

磐城カルタ會

石城
郡内郷村磐城炭礦從業員有志よ
りなるカルタ大會は二十九日午
後五時から同村組合宿所に開く

太陽團開演

來月平町で
在郷軍人分會石城郡聯合會並に
平町役場が主催となり二月一日
から三日間平町警察館に於て軍
事功勞者として表彰された事
ある大橋一行を招き軍事思想普
放の演劇大會を催す。

佛國マルソー會社元話
生葡萄酒
マルソー・ブランク・白 1.10
マルソー・ブルー・赤
良品にして安價實行飛ぶが如し
西村屋藥局

原町通信

駒ヶ峯の火事

二十三日午前二時半頃相馬郡
駒ヶ峯村字上町農川田友衛方
から發火し折柄の西北の烈風
に煽られ火は見る間に燃えひ
ろがり附近の農家九戸をまた
たく間に全焼同三時半近村か
ら馳せつけた消防組の努力に
よつて漸く鎮火した、原因は
提燈の置き忘れ、損害約一萬
五千圓、なほ罹災民には村役
場が炊出しをなし焼け跡の整
理を行つてゐる。

